

議事録（案）

第6回 田無小学校運営協議会（発言者ごとの要点記録）

日時：令和6年3月12日（火）15時30分～17時00分

場所：田無小学校ランチルーム

出席：委員10名、学校関係者3名

欠席：なし

司会より

- ・委員10名中10名の出席により本会議は成立
- ・配布資料確認

次第1 校長挨拶

- 今年度最後の協議会。CSとしての1年間の振り返りをしっかりと行いたい。

次第2 第5回議事録について

- 第4回学校運営協議会の議事録について内容を確認 ⇒ 承認
- 今後ホームページ等で公開していく。

次第3 令和6年度の学校経営方針についての説明

- 来年度は基本的に今年度の学校経営方針を継続する方向で考えている。「みんなの素敵が見つかる学校を目指して」というスローガンを引き続き掲げていく。
- 教科担任制は来年度も継続。専門性を高めた授業を行いたい。校内研究においても教科の専門性が高まるような研究を進める予定である。
- 整理整頓の意識を改めて強くしたい。来年度は学級数増のため、空き教室がなくなることが考えられる。先生に加え、子供たちにも整理整頓の意識をもたせたい。
- いじめの未然防止。幸い大きなものは起きてないが、いじめの芽になるものを速やかに見つけ、様々な所と連携をとって、みんなで対応するという意識が大切。未然防止に丁寧に時間をかけていきたい。
- 地域・家庭との連携について。昨日6年生が、総合的な学習の時間にアスタで活動をした。5年生はQRコードつきマップをアスタにて配布。CSとしてさらに地域と連携した学習活動を進めていきたい。
- 来年度、特別支援教室の在り方が変更になる。LS教室が自校で行われるようになる。
- 研究奨励校を受け、インクルーシブ教育システムの充実を図る研究をする。わかば学級だけでなく、通常学級も関わるところを意図的・計画的に作成する。

【質疑】

Q:校長の話の中で、アスタとの関わりとあったが、それは、アスタ側から打診があったのか、それとも、田無小から打診をしたのか。また、教科担任制で担任が担当する教科はなにか。

A:アスタからはコロナ以前に行っていた「ふれあいコンサート」を再開できないかという打診があった。コンサートに限らず、児童がアスタのホールで発表等ができるようならばそれをお願いしたいと学校から依頼をしたところ、快諾をいただいていた。それをもとに、6年担任が児童に投げかけ、今回の発表に至った。

Q:インクルーシブ教育システムの推進とのことだが、どのようなものか。

A:簡単に言うと、同じ場で共に学ぶ仕組みを作ること。わかば学級と通常学級のよりよい交流のしくみを作っていく。学習における交流、体育学習公開や遠足等の学校行事における交流、給食時の交流等の生活における交流の場を設定し、指導を工夫していく。

Q:田無小ではクラス替えが2年単位なのはなぜか？

A:決まりごとがあるわけではないが、校長として2年単位をベースに考えている。それは学習指

導要領の指導の目標等が2学年まとめて示されているものが多く、同じ担任が2年間続けて指導した方がより学力の定着が見込めるからである。しかし、諸々の理由によって1年で変えることもあるので、校長に委ねていただきたい。

次第4 学校評価について

- 学校生活アンケートについての説明。保護者からの評価は概ね良好であった。
- 学校関係者評価表について説明。「確かな学力」「健康な体と心の育成」「開かれた学校」「特別支援教育の推進」「業務改善・働き方改革」についての説明。

【その他】

- 防犯グッズのキャラクター案を現6年生が考えた、次回の会で決められるとよい。
- パンフレットの紹介「子供の安心・安全・ハンドブック」(ベネッセこども基金)
- 83(ハチサン)運動。品川区の児童見守りの取組について。
東京都が無料で配っている腕章などものもあるのでご確認を。
- 小峰さんからパンフレット「田無を楽しむ」をご寄贈いただく。

次第5 事務連絡

- 次回の会議は来年度 4月18日(木) 15:30~を予定している。

以上で第6回田無小学校運営協議会を終了する。